

マークシートの記入方法及び解答上の注意

【マークシートの記入方法】

- 1 記入はHBの黒鉛筆で、○ □ の中を正確にマークすること。
- 2 訂正をする場合は、消しゴムできれいに消すこと。
- 3 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないこと。
- 4 必要事項及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがある。

【受験番号の記入について】

解答欄に受験番号（数字）を7桁で記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。
 学年、クラスの欄は空欄のままとする。

受験番号が17005の場合の記入例

学年	クラス	番	号
		0 0 1 7 0 0 5	
0	0	0	0
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

← 受験番号を右詰めで記入する。番号欄に余白が生じる場合は0を記入する。

← 上記の受験番号と同じ数字の箇所をマークする。

学年・クラス欄への
 記入・マークは不要

[裏面も必ず読むこと]

【解答上の注意】

問題の文中の , などの 内に記載されている数字は解答番号を表す。それぞれの には数値または符号が入る。これらを次の方法で解答用紙の解答記入欄にマークすること。

(1) , などの一つ一つは、それぞれ数字、または符号のいずれか一つに対応する。それらを1, 2, 3, …で示された解答記入欄にマークする。

【例】 に -8 と答えたいとき

解答番号	解答記入欄										
1	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

(2) 分数の形で解答が求められているときは、約分がすんだ形で答えよ。一の符号が必要な場合は分子につけ、分母につけてはならない。

【例】 $\frac{\text{3} \text{ 4}}{\text{5}}$ に $-\frac{4}{5}$ と答えたいとき

3	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

(3) 根号を含む形で解答が求められているときは、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えよ。

【例】 $\sqrt{\text{6} \text{ 7}}$ に $4\sqrt{2}$ と答えるところを $2\sqrt{8}$ のように答えてはいけない。

(4) 選択肢から解答を選ぶ場合は、最も適当なものを選択して選択肢の番号を解答記入欄にマークすること。もし当てはまるものがないときは「0」をマークせよ。